

■IR・ボンバレモール対応項目表

※Item Robotは、基本的にショップ別(ショップタブ)に入力されている値を優先しています。ショップ別データに入力が無い場合はメインデータの情報を利用します。

ボンバレモール 購入オプションデータベース(option.osv)		IR メインデータ (ir-item.osv)	IR ボンバレモールショップタブ (ir-itemsub.osv)	IR 詳細項目画面 (ir-selection.osv)	IR ショップ別選択画面 (ir-selectionsub.osv 在庫はir-selection.osv)	IR オプション画面 (ir-itemoption.osv)
OSV出力名	管理画面での項目名					
コントロールカラム	-					※1
商品管理ID(商品URL)	商品管理ID(商品URL)	商品コード(楽天URL)	商品管理ID(商品URL)	-	-	-
選択肢タイプ	在庫タイプ	在庫設定(在庫タイプ) ※2	-	-	-	※2
購入オプション名	購入オプション名	-	-	-	-	メインデータ>オプション名 ボンバレ>オプション名 ※3
オプション項目名	項目	-	-	-	-	メインデータ>オプション名>選択肢 ボンバレ>オプション名>選択肢 ※3
SKU横軸項目ID	横軸の設定>SKU項目ID	-	-	選択肢1>子番号 ※4	選択肢のショップ別設定>選択肢1>子番号 ※4	-
SKU横軸項目名	横軸の設定>項目	-	-	選択肢1>項目名 ※4	選択肢のショップ別設定>選択肢1>項目 ※4	-
SKU縦軸項目ID	縦軸の設定>SKU項目ID	-	-	選択肢2>子番号 ※4	選択肢のショップ別設定>選択肢2>子番号 ※4	-
SKU縦軸項目名	縦軸の設定>項目	-	-	選択肢2>項目名 ※4	選択肢のショップ別設定>選択肢2>項目 ※4	-
SKU在庫数	在庫数の設定	-	-	-	在庫登録	-

※1 選択できる項目はありませんが、商品一覧画面にある「アップロード状況アイコン」でN(新規)、U(更新)を判断し、アップロード時に値を入れています。

※2 在庫設定(在庫タイプ)で「選択肢あり」を選ぶと、「s(SKU在庫設定)」で出力します。

また、オプションが設定されている場合には「o(購入オプション)」を出力します。

※3 優先度は、『ボンバレのオプション名』⇒『メインデータのオプション名』の順番です。

また、ボンバレで利用できるのは「セレクトボックス(プルダウン)」のみです。

※4 どちらにも入力した場合の優先度は「ショップ別選択画面」>「詳細項目画面」となります。

は条件付きで対応されている項目です。

★ボンバレモールの購入オプション登録用OSVの定義は下記のURL先で確認可能です。

<http://www.na-solution.net/alphascope/recruit-cap/close/Detail.aspx?id=168&page=0&listNo=0&category=0>

★Item Robotのボンバレモールのir-selection.osv定義は下記のURLで確認可能です。

https://www.bunglead.com/item-robot-manual/12/02_01.html

